



さんになちだより

荒川区立第三日暮里小学校

発行日 令和3年11月1日

発行者 校長 末永 寿宣

11月号

学校目標
考える子
たくましい子
思いやりの
ある子

三日小の安心・安全な「学校正常化」 ～感染予防対策を緩めず

校長 末永 寿宣

新型コロナウイルスの感染者数が急速に減っており、緊急事態が解除されて以降、第6波も見据えながら、学校生活の「正常化」に向けた対応が進んでいます。

本校では、校内の感染対策を第1波の頃からハードルを下げることなく続けています。緊急事態宣言が明けたからといって、対策を緩めず、安心・安全な教育活動を第一義として、知恵を絞って「正常化」を目指しています。

授業では、宣言解除後も感染予防を徹底しています。具体的には、体育で運動の合間の待機時間や、音楽で合唱する際もマスク着用を徹底し、更に教職員による校内の定期的な消毒も、頻度を減らすことなく行っています。



詳しくは、
三日小 HP へ

○緊急事態宣言解除後の全校朝会



▲これまで同様、全校朝会は、校庭でディスタンスを十分にとり、マスク必着で行っています。今まで通り感染予防に心がけることを確認しました。

○校外学習も再開



▲1・2年生は、遠足で荒川自然公園へ出かけました。歩いて30分、たくさんどんぐりを拾いました。

○ゲストティーチャーの招聘



▲各分野の専門家をお招きし、学習しています。／あらかわ学校職人教室でお招きした指物職人の匠からものづくりの極意を学んでいます。

○保護者会が再開



▲清里移動教室保護者説明会／宣言解除後、初めての保護者会が行われました。入場の際には、正面玄関で非接触体温計での測定と手指消毒が徹底されています。

○教室の換気と加湿の徹底



▲各教室では、対角線の窓が開けられ、換気をしながらエアコンも活用し、空気の循環を行っています。加湿器も全教室に配置し可動しています。

○ボランティア活動も開始



▲委員会活動もいつもの通り、計画的に実施されています。「三日松を強く大きく育てる」募金活動も積極的です。

○あいさつ運動で元気にスタート



▲元気に「おはようございます」と挨拶を交わします。あいさつ運動に取り組むと、自ら進んで挨拶ができるようになります。

○中止になった行事も校内で



▲毎年行われている地区ごとの「連合運動会」が中止となり、代替行事として「校内陸上記録会」を行いました。形を変えて体験を積んでいます。

○表彰活動で自信をつける



▲コンクール等の表彰を校内外問わず、全校朝会で行っています。表彰されることにより、自信を付け更なる飛躍を期待しています。

○研究授業もオンラインで配信



▲研究授業や協議会は、関係校へオンラインで配信し、学校に集まらずとも研修が積めるようにしています。

10月の主な取り組みをご紹介しました。教育委員会の指導の下、玄関に5台の非接触型体温計を設置し、登校時に児童自ら検温するようにしています。これは、宣言解除後、感染対策が緩みがちになることを避けるため、子どもたちの意識を高める狙いがあります。毎朝、具体的な行動に落とし込むことで、「自分たちの健康は自分たちで守る」という予防意識を維持する効果が期待できます。今後も感染予防対策を緩めず、安心・安全な「学校正常化」を目指してまいります。

保護者・地域の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。